

# 「総合目録 - 雑誌初級」 第1回 問題例集 <抜粋>

2010年5月16日(日)に実施したIAAL 大学図書館業務実務能力認定試験「総合目録—雑誌初級」で出題された問題例です。すべて○×で解答する二者択一方式です。

同時開催された「総合目録—図書初級」の問題例と、図書初級・雑誌初級両方の結果概要と分析は前号(No.6)をご覧ください。

## I. 総合目録の概要

「概要」部分については、おもに国立情報学研究所主催・目録システム講習会テキスト雑誌編(以下『講習会テキスト』)の「1 目録システム概論」、「2 目録情報の基準」および『目録情報の基準』(以下『基準』)の「1 総合目録データベースの概要」、「2 総合目録データベースの構造」から出題されています。

### 問3

総合目録データベースの書誌レコード及び所蔵レコードの更新内容は、NACSIS Webcat及びWebcat Plusにも即時に反映されている。

### 問27

書誌レコードの記入内容は、目録規則及びコーディングマニュアルで規定されている情報源からとることになっており、この情報源はフィールドによって異なっている。

## II. 各レコードの特徴

おもに、『講習会テキスト』の「2. 目録情報の基準」と、『基準』の「8. 著者名典拠レコード」から出題されています。

### 問33

本タイトルは、共通タイトルと従属タイトルから構成される場合がある。この時、共通タイトルは変わらず従属タイトルだけが変わった場合もタイ

トル変遷となる。

### 問35

初号も終号もなく、記述が所蔵最古号に基づいて作成されている場合、書誌レコードには巻次・年次(VLYR)や出版年(PUBDT)のデータが記述されていない。

## III. 検索の仕組みと書誌の同定

検索の仕組みについては、『基準』の「11.3 ヨミの表記及び分かち書き規則」と『目録システム利用マニュアル』の「付録C インデクス作成仕様」について、又、書誌の同定については、『講習会テキスト』「2. 目録情報の基準」の「雑誌書誌レコードの作成単位」についての理解を問うています。

### 問60

『Le thé』を検索する場合に、「FTITLE=LETHE」は正しい検索キーである。

### 問67

手元の資料D(標題紙)は、検索結果の書誌レコード(エ)と同定してよい。

Advances in heat transfer	資料D (標題紙)
Supplement 1  1978 Academic Press	Advances in heat transfer Vol. 1 (1964)- New York : Academic Press

書誌レコード (エ)

## IV. 所蔵レコードの記入法

『講習会テキスト』「5. 雑誌登録実習」の「2. 所蔵データ記入法」と、「補講2. 巻次・年月次の記入法」の内容が理解できているかがポイントとなります。

- ・ 次の枠内の書誌レコードに対して、所蔵年次（HLYRフィールド）及び所蔵巻次（HLVフィールド）の記述方法について正しい場合は○、間違っている場合は×としない。

### 問68

VLYR: 1967年度版 (1967)-  
PUB: 東京 : 大蔵省印刷局, 1968.3-

- 「1976年度版」（1977年3月刊）のみを所蔵登録する場合は、  
「HLYR: 1977-1977」と記述する。

### 問72

VLYR: 昭和60年上期 (昭60.上)-  
FREQ: f (年2回刊)

- 「昭和60年上期」、「昭和60年下期」、「昭和61年下期」を登録する場合は、  
「HLV: 60,61(2)」と記述する。

## V. 総合

「総合」では実際の作業、つまり、手許にある資料でNACSIS-CATを検索し、ヒットした書誌に所蔵登録して良いかどうかを判断する事を想定して出題されています。

- ・ 図5の雑誌の説明文で、正しい場合は○、間違っている場合は×としない。

### 問98

- 図5の雑誌を検索する際、「TITLE」で検索すると膨大なレコードがヒットしてしまうので、「FTITLE」で検索するのが効率的である。

### 問100

- 図5の雑誌の所蔵レコードを登録するのは、次の書誌レコードである。

Cell[コンピュータファイル(リモートファイル)]. -- (AA12024453)  
Vol. 1, issue 1 (Jan. 1974)-. -- Cambridge, Mass. : MIT Press  
URL: <http://www.cell.com/content>  
注記: Access: via WWW ; Full text delayed 1 year  
ISSN: 10974172  
別タイトル: Cell (Online) ; Cell (Online)  
著者標目: Massachusetts Institute of Technology

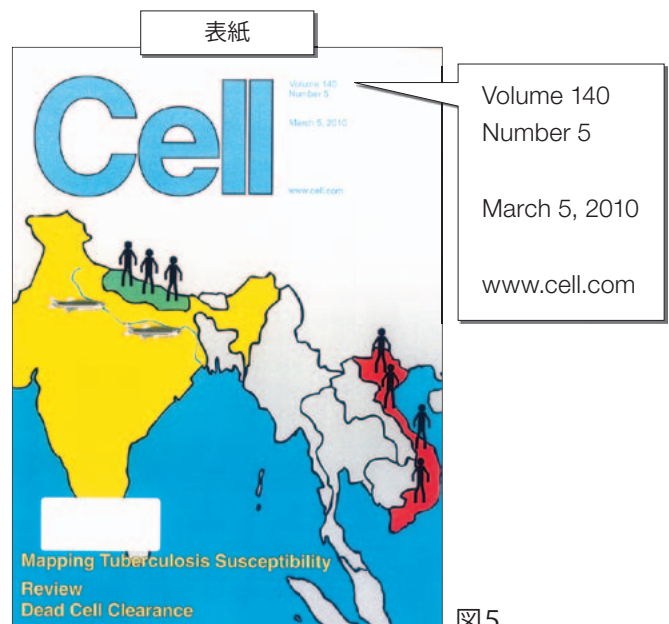


図5

## > 問3

正 解：× 正答率：59.2%

総合目録データベースのデータは、NACSIS Webcat、および Webcat Plusによって広くインターネット上で公開されています。このWebcatのデータベースの更新は週に一回、日曜日に行われています。一方、総合目録データベースの内容は参加館によって常時更新されていますので、両者の内容は一時的にずれが生じる事があります。

## > 問27

正 解：○ 正答率：81.6%

書誌を記入する際の情報源は、各フィールドごとに規定があり、その内容はさまざまです。

例えば、「洋雑誌のTRは標題紙が優先し、表紙等はその代替物」とされています。手元の資料と、検索してヒットした書誌レコードを同定する時、情報源箇所の確認があいまいだと、正しく同定できない場合があります。

また、ISSNのように、「どこからでも良い」という具合に規定がゆるやかなフィールドもあります。ヒットした書誌レコードに記録されているISSNが、手元の資料には見当たらずとも、それだけで「同定できない」と断定する事も早計です。このように、書誌同定の際には、情報源の規定を理解した上で確認する事が大切です。

## > 問33

正 解：○ 正答率：69.7%

「本タイトル」「共通タイトル」の違いと、タイトル変遷の基準をしっかり把握できているかがポイントです。

具体例を挙げると、仮に「目録大学紀要 理工学編」という雑誌の場合、共通タイトルは「目録大学紀要」、従属タイトルは「理工学編」、本タイトルは「目録大学紀要 理工学編」となります。そして、従属タイトルだけが変わった場合でもタイトル変遷として扱われることになっています。

## > 問35

正 解：○ 正答率：82.9%

雑誌の場合、検索結果の書誌を同定する際に、巻次・年月次(VLYR)が重要な決め手になりますが、中には記述されていない場合があります。それは、ここには初号巻次(初号年月次)- 終号巻次(終号年月次)が記述される規則だからです。そのような場合には、注記(NOTE)の記述根拠号の巻次・年月次等を参考にして、その雑誌の範囲を判断する必要があります。

## > 問60

正 解：○ 正答率：36.8%

日常の業務では余り使いつけない検索技法かも知れませんが、知っておきたいのが、FTITLE検索です。「TITLE = LE THE」と検索しても、どちらの語もストップワードなので検索が実行できません。しかしFTITLE検索では、インデックス作成の為に正規化にあたって、すべての記号(スペースも含みます)をトルツメ処理するので、その結果検索キーは「LETHE」という形になり、ストップワードとしては扱われる事はありません。

この「スペースをトルツメ処理する」は、ヨミの分かちに自信が持てないまま検索しなければならぬ時にも助けになってくれます。また、FTITLEはタイトルの完全一致で検索できる機能でもあ

るので、『Nature』など短い単語だけからなるタイトルや、一般的な語ばかりからなるタイトルなどを検索する際も有効です。

## > 問67

正 解：× 正答率：75.0%

『基準』6.2.3.2に、別個のレコードを作成する8つの場合が掲載されていて、この問67のケースは「独自の巻号付けを持つ付録・補遺資料」にあたります。つまり、Supplement に「1」という独自の巻号があるので、本体と同定する事はできません。

## > 問68

正 解：× 正答率：71.1%

「巻次・年月次」と「出版年」の違いを理解し、両者を混同しないことが肝要です。

書誌のVLYRフィールドに書かれるのが「巻次」それに続く丸カッコ内に「年月次」、PUBフィールドに書かれるのが「出版年」です。

所蔵年次(HLYR)は、書誌レコードの年月次に対応するものであって、出版年に対応するものではありません。

## > 問72

正 解：○ 正答率：93.4%

雑誌の所蔵データはアラビア数字を用いて表現しますが、「下期」といった語はどうするか?という問題です。ここでは、「年2回刊行」とわかっているため、「上期→1」「下期→2」のように変換します。但し、昭和60年は「上期」「下期」の両方を持っているので「完全巻」と判断し、「HLV: 60(1-2)」ではなくて、「HLV: 60」と記述します。「昭和61年下期」を「61(2)」と変換し、あわせて「HLV: 60,61(2)」となります。

## > 問98

正 解：○ 正答率：92.1%

TITLE検索、FTITLE検索、AKEY検索等、さまざまな検索キーと検索の手法がありますが、それぞれの特徴を理解していると、ケースバイケースで効果的に使い分ける事ができます。

問60の解説でも述べたように、FTITLE検索は、タイトルが少ない語から成る場合(CellやNatureなど)や、多少の語数はあっても、ヒット件数の多そうな語ばかりから成り立っているような場合(Journal of social scienceなど)、有効な方法です。

但し、仮に既存レコードが「TR: The cell」や、「TR: 月刊歴史」という書誌だと、「FTITLE = CELL」、「FTITLE = レキシ」で検索してもヒットしません。雑誌の場合、タイトルが軽微な変化をしている場合もありますので、その点を念頭におきながら活用してください。

## > 問100

正 解：× 正答率：86.8%

図5の資料と、タイトルは同じですが、こちらは印刷体でなく、媒体の違う書誌である事が分ったでしょうか? 書誌には[コンピュータファイル(リモートファイル)]とあり、「資料種別」が電子ジャーナルであることを示しています。これ以外にも「URL」や注記の内容などから、これが冊子体ではないことが推察できるかと思われます。